

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】金武町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
28	2008.7.31			沖縄県	金武町	10,619	37.76
構想の要約		家畜排せつ物、きのこ廃床・林地残材の堆肥化、集落排水汚泥、一般・事業系ごみのメタンガス化による発電・熱利用、廃食用油の燃料化等により、循環型社会の形成、地域活性化の推進、地球温暖化の原因となる二酸化炭素排出量の削減を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		①メタンプラントの検討 ②生ごみ・廃食用油分別の検討 ③ディスポーザー導入の検討 ④BDF燃料化の技術性・経済性検討 ⑤発電プラントの検討 ⑥飼料向上に向けた農家説明					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)	○	野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材		その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他()		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

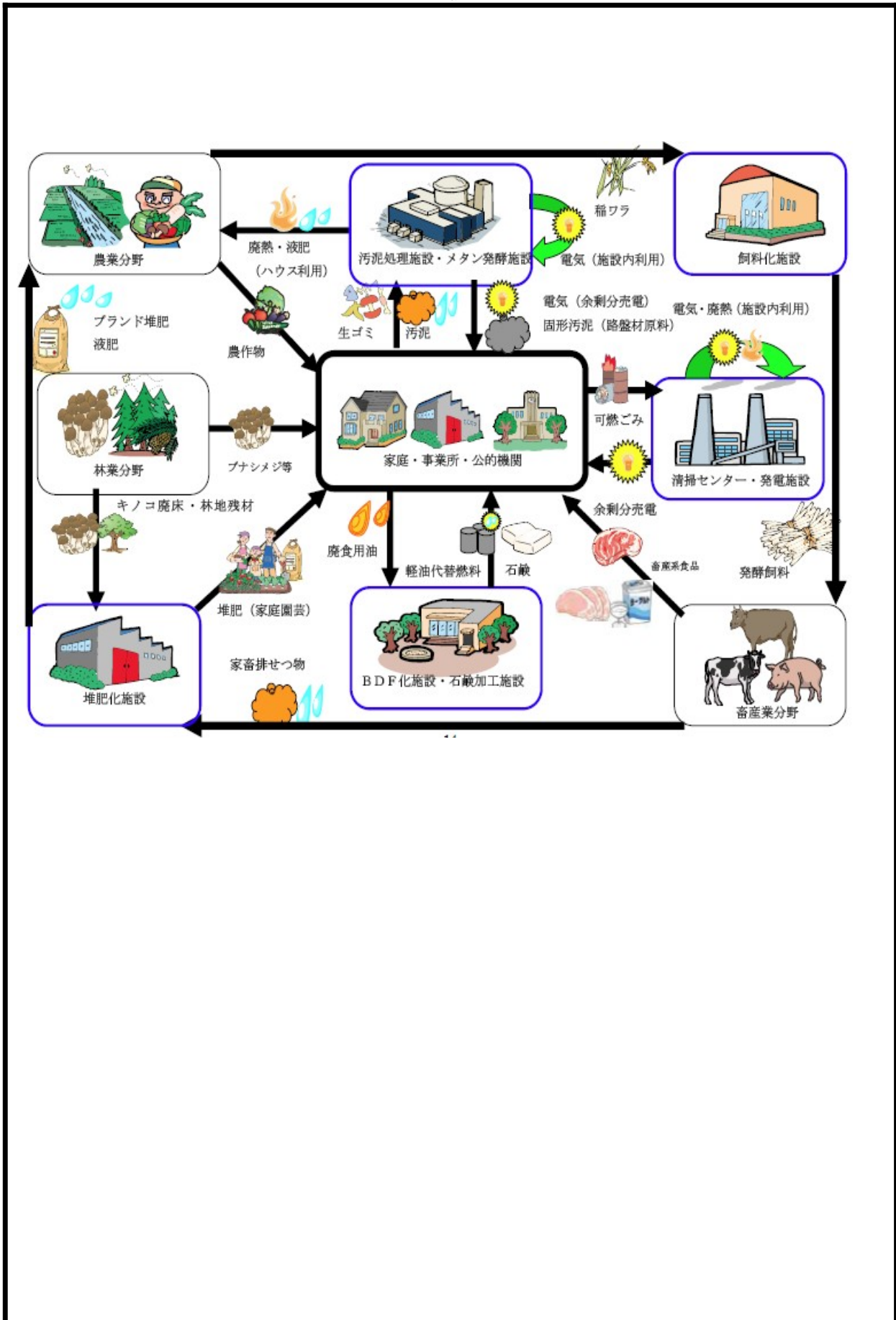
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量		変換・処理 方法	目標仕向量		利活用方法	利活用 目標率
	湿潤量 (t/年)	炭素 換算量		湿潤量 (t/年)	炭素換 算量		
廃棄物系バイオマス							
家畜排泄物	28,382	1,694	堆肥化	26,963	1,609	農地還元	95%
一般系厨芥類	390	17	メタン発酵	351	16	発電・熱供給・ 液肥・路盤材	90%
事業系厨芥類	206	9	メタン発酵	165	7	発電・熱供給 ・液肥・路盤材	80%
廃食用油	10	7	BDF・マテリ アル化	8	6	軽油代替燃料・ マテリアル利用	80%
一般・事業系可燃ゴ ミ(厨芥類・廃油を除 く)	3,043	560	焼却・発電	2,891	532	発電・熱供給・ 路盤材	96%
集落排水汚泥	5,148	494	メタン発酵	5,148	494	発電・熱供給・ 液肥・路盤材	100%
(炭素量換算利用率)	37,179	2,781		35,526	2,664		96%
未利用バイオマス							
林地残材 (被害木剪定枝)	614	134	堆肥化	368	80	農地還元	60%
きのこ廃苗床	567	57	堆肥化	567	57	農地還元	100%
稲わら	184	53	飼料化	92	26	家畜飼料	50%
(炭素量換算利用率)	1,365	243		1,027	163		67%

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

	<p>添付別紙(パンフレット等)参照</p> <p>(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)</p>
事業の概要	